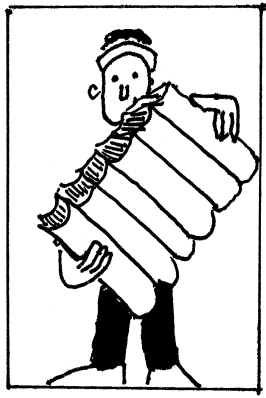


全六巻・総頁数 千四百・四百字原稿用紙四千八百枚 カフカには、西字語をあてたから計九十六百枚

『ななてひごい仕事にうつついたらだ！』と、くもくもく目もセーブルに出る……』



(カット=筆者)

池内 紀 Osamu Ikeuchi

# カフカ小説全集を

## 訳し終えて



『ななてひごい仕事にうつついたらだ！』と、くもくもく目もセーブルに出る……』

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

すでにべつの代理店に買い取られ、その買い取ったところが大手の出版社に吸収されたともいえる。

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

人を世に出したい一念からだろうが、プロットはかなり無理をした。ノートを突きはきいたり、部分を削いだり、べつのものを結果としてくつつけた。タイトルも変えた。

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

To buy or not to buy, that is a question. 古書マニアにとってこのハムレット的悩みは永遠に消えることがない。初心者だろつと超ベテランだろつと、心理は同じである。パリは、例によってカセット通りのB書店、午後五時開店と同時に飛び込んだが、果たせるかな、今回も珍品中の珍品と遭遇した。ドレーフュス事件で世論が真っ二つに割れていた頃に定期的につくられた風刺ボスターを五九枚(六〇枚で揃い)まとめて装丁したもの。題して『おそまじさの美術館Musée des Hommes』。ドレーフュス派に与した作家、知識人、政治家たちを醜悪な動物に模してグロテスクに描いた激烈きわまるボスターである。たとえば、ゾラはウンコでヨーロッパ地図を汚すブタとして描かれている。価格は六五〇フラン

### 愛書狂

カリカチュアのコレクターとしてはどつしても手にいたい逸品である。状態は良くないが枚数からいったら価格も妥当だろう。第一、こんなに纏まった形では二度と出ないかもしれない。しかし、今回は強硬な横槍が入った。女房がこんな気持ちの悪いものは買わないでくれと懇願したのである。家に置いたら祟りが起きそつだとまでいう。しかし、女房の弾圧ごときでひるんでいてはコレクターの名がすたる。出発は明朝で手元の自動引き出し機で下ろせば間に合う。三十分後、梱包済みの『おそまじさの美術館』を抱えて店を出た私に、向こうから勢い込んで駆けつけてきた客が声をかけた。「それ買っちゃったのか」「ウイムツシユ。残念でした」この一言を発するときの優越感、言われたときの絶望感、選択肢は常に二つ。買つか買わぬか、それが問題だ。(鹿)

### 【カフカ小説全集全巻】

- 池内紀個人訳
- 失読者 本体2800円
- 審判 本体2800円
- 城 本体2900円
- 変身ほか 本体2800円
- 万里の長城ほか 本体3400円

淀の問題ほか 6月下旬発売予定

「おのころさまよく似ているおりにつけ、まったくなぬ」と瀧澤をついた。とんでもない仕事にうつついたら、くもくもく目もセーブルに出る……』

# フランスの少年少女に大人気

## 「カモ少年と謎のペンフレンド」

ダニエル・ペナック[作]



カモ少年と謎のペンフレンド

ぼくの親友で英語嫌いのカモは、パリに住む中学生。ある日、かあさんとの賭けに負けて、3か月で英語をマスターすると約束し、いやいやながらイギリス人の女の子、キャシーと文通をはじめ。

最初はまるでやる気がなくて、ぼくに翻訳させていたのに、ペンフレンドにのめりこんだカモは、どんどん英語が上達する。しかし、

彼女の手紙を読んでぼくは不安にかられる。カモのペンフレンドはどう考えても普通の女の子ではない。書いてくることが異常だ。やがてカモはふさぎこみ、誰とも話をしなくなる。キャシーに恋しているのだ。そのついで学校にはカモのほかにも外国語で文通をしている生徒がいて、みんな様子がおかしい。ぼくはなんとか友だち



ハムレットの母の許されぬ恋

# ハムレットの母の許されぬ恋

## 「ガートルードとクローディアス」

ジョン・アップダイク[作]

ディナヴィア伝説に取材し、ハムレットの母を「道ならぬ恋に溺れる女」の原型として、その半生を描いた野心的長編小説。古代デンマークにあるエルシノア城の一室。十六歳の王女ガートルードは、父王の命じのまま無骨な貴族の妻となる。しかし、いつしか彼女は、遠くから自分を慕う義理の弟クローディアスに心を惹かれていた。許されぬ恋は、密やかに燃えあがり、やがて、夫に知られるに至る。クローディアスは、恋と己の命を守るために、兄王殺害を考える……。二人の行く手には、『ハムレット』序幕へと続くドラマが待ち受けていた。

# 食指が動く。

## 「食糧棚」

ジム・クレイス[作]



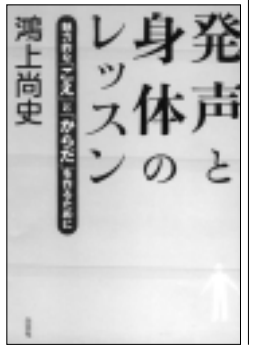
食糧棚

わたしたちの記憶の多くは、食べ物と結びついている。そして、だれの「食糧棚」にも、魔の糧が詰まっている……。この「食糧棚」にも、グルメ堪能の絶品料理が満載だ。お薦めのメニューを紹介しよう。× 天使パン おはあちゃん、の愛情がたっぷり詰まった、手作りパン × カレー No.3 ターメリックで黄色くした、怪しい部位の肉料理 × マナック豆 性的不能に陥る毒を

# 日本語を正しく声に出すために

## 「発声と身体へのレッスン 魅力的な「こえ」と「からだ」を作るために」

鴻上尚史[著]



発声と身体へのレッスン

「こえ」と「からだ」を自覚し、魅力的に向上させるための具体的なレッスンが書かれた本です。この本は、あなたが、あなたの「こえ」と「からだ」を自覚し、魅力的に向上させるための具体的なレッスンが書かれた本です。素敵になっていきます。この本は、あなたが、あなたの「こえ」と「からだ」を自覚し、魅力的に向上させるための具体的なレッスンが書かれた本です。

# 引きこもり世代の心の痛み

## 「ファントム・ペイン」

鴻上尚史[作]



ファントム・ペイン

完全匿名、書き込み自由、削除なし、という謳い文句で人気を集めるインターネットのアングラサイトに、謎の発言が掲示された。「……昔、偉い学者先生が、強引に連れ出したらしいって両親にアトバイスしたんです。弟は、左手を掴まれて部屋から引きずり出されそうになった時、近くにあったナイフで、自分の左手を切ったんです」(本書より)。

# 終わらない日常を焼き尽くす!

## 「エロスの果て」

松尾スズキ[作]



エロスの果て

「一九九九年、七月のある早い朝。生まれた、その。僕の話、まあ、とにかく聞いてほしい。僕は池袋のイメージシクリップ・ミス・サイゴン」の待合室で、三人のイメクラ嬢に見守られながら、ローションブレイ用のピンの浴槽の中にポチャリと産み落とされた(……)にしても問題は愛のないセックスだ! 何にさしおいて魂の純潔を最優先する僕らには考えられないことだが、前年、薄汚い神楽坂のデイスコティックのトイレで、僕は名前も知

# 率直に吐露された心情と信条

## 「ユルスナール・セレクション 目を見開いて」

【全6巻・完結】 (第6回配本)



ユルスナール・セレクション

父 受けた教育、愛、作家の孤独、アメリカでの生活、人種差別、フェミニズム、環境汚染、動物愛護などなど、個人的なことも多く、め、あらゆるテーマについて率直に語っている。鋭く簡潔な、終章近くときに挑発的な質問を冷たく跳ね返しつつも、ついむきになり自己をさらけ出してしまふ。しかし剛毅な態度はくすさない。ユルスナールの語りはまるで書き言葉のよつて一分の隙もない。ユルスナールの人間像をかくもむことに浮かび上がらせたのは、聞き手マチュー・ガリーの大手柄といわなければならない。(聞き手:マチュー・ガリー 岩崎力訳 四六判 四一八頁+写真三頁 本体三二〇〇円) 【既刊】 ハドリアヌス帝の回想 本体二八〇〇円 黒の過程 本体三〇〇円 アレクシスとための一撃・夢の露 本体五〇〇円 流れる水のように/火/東方綺譚/青年の旅 本体三〇〇円 空間の旅・時間の旅 本体三〇〇円

# 新歌舞伎の秀作二篇

## 「御浜御殿綱豊卿 巷談宵宮雨」

【歌舞伎オン・ステージ23】 真山美保・小池章太郎[編著]



御浜御殿綱豊卿 巷談宵宮雨

真山青果の名著『元禄忠臣蔵』十部作中でも傑出した一篇が、御浜御殿綱豊卿。將軍綱吉の甥で、後に六代將軍家宣となる甲府侯徳川綱豊の江戸別邸御浜屋敷は、年に一度のお浜遊びの真最中。寵愛する奥女中お喜世から、お喜世の証文上の兄で赤穂浪人の富森助右衛門が来ていると聞いた綱豊は、助右衛門を座敷に招いて浪士たちの本心を知ろうとするが、助右衛門は明かさな。虚々実々の議論に火花を散らした末、浅野家再興が成れば仇討ちの大義名分はなくなるぞと言われて愕然とした助右衛門

# 「ヤリとソクリ」

## 「無邪気と悪魔は紙一重」

青柳いづみ「著」



本書の表題は太宰治『お伽草紙』の「カチカチ山」からとったもの。醜男の狸がほっそりと美しい兎に惚れるが、この無慈悲で無邪気な処女兎は狸の背中に大火傷を負わせ、そこに唐辛子入り軟膏をたっぷり塗りつけた拳げ句に泥船に乗せて湖に沈めてしまふ。狸は溺れながら「惚れたが悪いか」という有名なせりふを吐くが、まさにこんな女に惚れたのが運の尽き、「まことに無邪気と悪魔は紙一重である」。

さて本書はかように男を惑わせ、焦らし、振り回した末に破滅に追いやる美しくも恐ろしい悪女「宿命の女」の生態を、古今東西の小説やオペラに探り、徹底分析する。そもそも「宿命の女」について書くのは彼女たちに苦汁を舐めさせられる側の男共と相場が決まっていた。（四六判 一三三九頁 本体一九〇〇円）

# 沖縄は何をうたってきたか？

## 「唄に聴く沖縄」

松村 洋「著」



今年、本土「復帰」三十周年を迎える沖縄。その南の島々を代表する唄といえは、世代によりそれぞれ思いが違ってくる。祝宴の最後につたわってきた八重山の民謡「ミロク節」、若い男女の出会いの場「毛遊び」をうたう民謡「ハンタ原」、米軍統治下の沖縄の風俗を風刺した「時代の流れ」、本土へ出稼ぎに出た沖縄の人たちによくうたわれた、懐かしき故郷、情感たっぷりな沖縄の自然のすばらしさをうたう「島々清しや」、ヤマト（日本本土）のバンド、ザ・ブームの大ヒット曲「島唄」……民謡からポップスまで、思わず口ずさみ

読者は唄のなかで沖縄に出会い、唄を通して沖縄を知ることになる。生き残るための道具だった唄の強靱な力に迫る。沖縄音楽入門の決定版！（四六判 一四六頁 本体一九〇〇円）

# 鎮魂の美術館建設

## 「無言館」への旅

窪島誠一「著」



一九九七（平成九）年五月、長野県上田市郊外に、先の太平洋戦争で亡くなった画学生の遺作・遺品約三百点を集めた慰霊美術館「無言館」が開館した。

ここは毎年雪解けの始まる三月下旬から、終戦記念日にあたる八月までを中心に、全国から遺族や関係者は「観光客」までが多数訪れる。知る人ぞ知る美術館である。

絵の前に合掌するよつな姿勢で立つたままいつまでも動こうとしない人や、熱心に資料ケースのなかの遺品のぞきこんでメモをとったりする人、じつと涙をこらえたり、あるいは思わず目をぬぐったりする人。来館客はそれぞれの感慨に耽りながら、あの理不尽な「戦争」と対面している。

志なかばで絵筆を銃に代えて戦地へ赴かねばならなかった画学生たちの無念と、しかしそうした時代下にあっても最後まで芸術への夢と情熱をもちつづけた彼らの魂の叫び。本書は、開館までの数年間、各地に住む遺族をたずね、遺作や遺品を収集する旅をつづけた著者が聞いた「生命への祈りの声」をつづいた。（四六判 二五六頁＋カラー一六頁 本体一九〇〇円）

# 「負の遺産」との取り組み

## 「過去の克服 ヒトラー後のドイツ」

石田勇治「著」



「過去の克服」という言葉はドイツ連邦共和国初代大統領のテオドール・ア・ホイスによつてひろく知られることになったが、現在ではナチ・ドイツの暴力支配がもたらしたおぞましい帰結にたいする戦後ドイツのさまざまな取り組みを総称する言葉として用いられている。具体的には、ナチ不法の被害者にたいする補償、ナチ体制下の犯罪にたいする司法訴訟、ネオナチの規制、現代史重視の歴史教育といった政策・制度面での実践と、これらを支える精神的、文化的活動の総体を意味するものである。

本書は戦後のドイツがナチズムの過去とどのように取り組んできたかを、敗戦直後から現在にいたるまで概ね時系列にそつて描いたものである。その際、ドイツ国内の議論はもちろんのこと、近隣諸国やイスラエル、東ドイツとの関係なども視野に取めながら論じていく。

もちろんその取り組みは順調なものではなく、過去にたいする反省を「自虐的だ」とする声もドイツでも再沸き上がり、過去の克服の取り組みに水をさす。しかしドイツの過去の克服は、これを促す力と、これを押しとどめようとするふたつの力がせめぎ合いながらも、少しずつ着実に前進していくことが本書を読み進めていくなかで明らかになる。

過去の侵略戦争と不法の「負の遺産」を精算できず、そのことが東アジア諸国との関係において相変わらず「踏きの石」となっている日本の取り組みを考えると、本書は必読の一冊（四六判 三三〇頁 本体五〇〇円 5月下旬発売）

# 文庫クセジュ

## 850 「中世イタリア絵画」

## 851 「芸術哲学入門」

## 852 「二十世紀の建築」

ジョットを筆頭にドゥッチョやマゾ、シモーネ・マルティニ、ロレンツォ・エッティ兄弟……中世イタリア美術史に関するかぎりの、名だたる巨匠たちがいるにもかかわらず、これまで十分な紹介が行なわれてきたとはいえないだろう。

本書は、彼らと同時代人たちの作品群を正しく鑑賞するためのフレスコ画や多量な壁画など、中世のイタリア絵画作品において技法と図像が進化してゆきさまを、具体的にわかりやすく丁寧に解説してゆく。そして、キリスト教絵画やイスラム美術が混じり合った（地中海で育まれた）ルネサンス以前の、多彩で豊かな「知られざるイタリア美術の世界」へと読者を誘ってくれるのである。図像学入門としても格好の一冊といえるだろう。（池上公平、原章 訳 新書判 一九〇頁 本体九五二円）

西欧の哲学者たちは、はるか昔の時代から、芸術と芸術家に不信を抱いてきた。プラトン、カント、ヘーゲル、ニーチェ、ハイデガー、メルロポントニー……はたして、彼らは、芸術を通してどのような問題にとりかわれ、どのような態度でそれを論じてきたのだろうか。

本書は、芸術哲学史において重要な論者たちを年代に沿って取り上げ、要所所には引用をばさみ込みながら、芸術哲学の歩みと基本的な論点を紹介している。芸術を前に沈黙を破り、「美の技術」をめぐって真理の探究をつづけた者たちの思索の軌跡が辿られてゆく。通読して芸術哲学のアウトラインを追うことも、まずは自らの関心に訴える章に直接取りかかって読むことも、芸術を哲學するためのヒントが詰まったユニークな入門書（阿部成樹 訳 新書判 一七六頁 本体九五二円）

映画館、競技場、ガソリンスタンド、低賃賃住宅、空港、巨大なスーパーマーケット……二十世紀になって日常生活の中に初めて登場してきた、多くの普通の建物は、百年前には存在しなかつた材料、設計、快適さのための諸設備などを駆使して建てられている。そしてまた、モデルとなる様式や新しい主義主張が世界中を驚くべき速さで駆けめぐり、建築をめぐる情報は多様化してきた。

ル・コルビュジエをはじめ、フランク・ロイド・ライトや、ミース・ファンデルロエーエから、ポスト・モダン派まで、世界各地の建築家たちのデザインに見る、百年の歴史！ 本書は、十九世紀末以来建築の現場で進められてきた豪華な諸設備を辿り、その背景にある時代精神の移り変わりを明らかにしてゆく。（森島勇 訳 新書判 一七〇頁 本体九五二円 5月下旬発売）

# 書物復権 2002年8月共同復刊

【今回のテーマ】20世紀の秋 70年代の豊かな果実

# 白水社の本棚

101-0052 東京都千代田区神田小川町3-24 / 振替00190-5-33228 / 電話03-3291-7811 / http://www.hakusuisha.co.jp

8社共同企画《書物復権》では今年も共同復刊を実施します。6月5日発売予定、全国の協力書店でブックフェア開催

## 白水社

### コスタ・アクセロス

### 高橋勉「訳」

### 遊星的思考へ

世界の歴史と思考の歴史の内部から人間の力と弱さを見ること、それが遊星的思考である。テリダによる形而上学の脱構築の先駆をなす論集。

四六判 本体5300円

### ボルノウ・プレスナー他

### 藤田隆治「訳」

### 現代の哲学的人間学

九人の思想家の連続講演から成る「今日の哲学的人間学」にハイデガーとヤスパーズの論稿を加えて、哲学的人間学の成果と問題点を鳥瞰する。

四六判 本体4500円

### R.P.ブラックマー

### 篠田士「監訳」

### ヨーロッパ小説論

ジョイス、ユリシエズ、ドストエフスキ、罪と罰、など九編の小説の内部にある力を抽出し、そこから小説の構造を照らし出す論集。

四六判 本体4200円

### フィッツジャー・ディースカウ

### 荒井秀重「訳」

### ワグナーとニチエ

ワグナーとニチエの生涯をふまえて、豊富な資料をもとに彼らの《友情と離反》を十九世紀後半の精神史のなかで再現したなまなましい記録。

四六判 本体4500円

### 飯島正

### 映画のなかの文学

### 文学のなかの映画

すぐれた映画批評家にして小説の読み手である著者が、内外のシナリオを引用しながら、文学の中に映画を読み、映画の中に文学を観る楽しみを語る。

四六判 本体3800円

### 岩波書店

### 大森荘蔵

### 言語・知覚・世界

### 土屋光知

### 神話・伝説の研究

### 吉川幸次郎

### 中国文学史

### 谷川徹三

### こころの形

### 嶋田重平

### イスラムの国家と社会

### 紀伊國屋書店

### コリンクワット

### 歴史の観念

### ホークス

### 構造主義と記号論

### ヒンクフス

### 時間と空間の哲学

### ウドコック

### アドナクスム

### 思想論・運動論

### 法政大学出版局

### ヘルダー

### 言語起源論

### カイヨワ

### 戦争論

### 山田憲太郎

### 香取 東「西」

### 倫理学

### 柳田泉

### 翻訳文化を考える

### みすず書房

### バルト

### サド、フーリエ、ロココ

### バルト

### ミシュレ

### ラッセル

### 自伝的回想

### レイン

### 生の事実

### ワット

### ムハンマド 預言者と政治家

### ピアジェ

### 哲学の知恵と幻想

### 島崎敏雄

### 人格の病

### ダントレウ

### 国家とは何か 政治理論序説

### 未来社

### レヴィット

### キエルクゴールとニチエ

### カウラー

### マルクス事典

### 阿部隆也

### ドイツ中世後期の世界 トゥーティス堡聖堂の築

### 西郷信綱

### 古事記研究

### 竹内好

各書籍についてのお問い合わせは「ご注文は発行出版社へお願いします。」

# ぼくといっしょにイタリアーノ

「ダリオのイタリア語」(CD付)

ダリオ・ポニッスイ、白崎容子[著]

【2色刷】



NHKのイタリア語講座に毎年レギュラー出演し、愉快的パフォーマンスで人気を博しているダリオ・ポニッスイさんが、テレビそのままのユーモラスなおしゃべりで、あなたにイタリア語を解説する、とってもユニークな入門書。ラップで覚える動詞活用、チェチリア夫人の発音サロン、ゲーム感覚で楽しく学ぶ練習問題など、ダリオさんならではの奇抜なアイデアとサービス精神がいっぱい。いまずぐイタリア語をはじめよう。

A5判 154頁 本体1700円

この本はトップクラスの会話と信じがたいほど明確で、読むだけでも楽しい説明や、最高の効果を与える発音のコーナーとゲーム、役にたつ情報などを含んでいます。この本には中毒になったり、急激にイタリア語が上達するおそれがあります。一日に30分以上は使用しないでください。万一、この本を読んだり、付属のCDを聞くことによって、過剰な喜びを得てしまった場合は、すぐに使用を中止して、カップッチーノを1杯飲んでから再開してください。

ダリオ・ポニッスイ



## 「サッカーファンのためのイタリア語」(CD付) 【2色刷】

堤 康徳、アルダ・ナンニーニ[著]

世界の有力チームが集まるセリエAはサッカーファン注目の的。言葉がわかれば、イタリアサッカーの魅力は倍増するはず。本書ではサッカー用語をふんだんに用い、セリエA観戦ツアーで実際に役立つ会話を通してイタリア語を学びます。各課にはハーフタイムのコーナーをもうけ、カルチョに関するさまざまなエピソード、情報が満載。巻末には便利なサッカー用語集付き。

四六判 145頁 本体1900円 5月下旬発売

## 「フラ語動詞、こんなにわかっていいかしら？」【2色刷】

清岡智比古[著]

ああもう、フランス語の「カツヨー」ってば、どうにかなんないの？ だいじょうぶ！ この本を読めば、ちゃあんと、わかります。あのフクザツな動詞変化を、とっても覚えやすく整理しました。なんと、オール読み仮名つき！活用形すべてを完全インデックス。原形・意味・読み方、すぐに検索！覚え方のコツを伝授する「スッキリ解説」とフラ語発音の手引きもプラス！

A5判 144頁 本体1500円 5月下旬発売

## 「コレクション・フランス語 読む」(CD付・改訂版)【2色刷】

恒川邦夫[著]

文法の勉強がひととおり終わり、実際の文章を読んでみたいという段階の学習者にとって、バリは無数の章に分かれた魅力的なテキストです。本書は、地下鉄構内のポスター、ある商店街全店の店名、公園の立て札、コインランドリーの注意書きから、新聞記事、文学作品までさまざまなジャンルとレベルのテキストを全8章に分け、「読みのポイント」「文法注」を付した新感覚の読本です。

A5判 198頁 本体2600円

## 「ドイツ文法の入門」(CD付・改訂版) 【2色刷】

菊池雅子[著]

「文法もきちんと押さえながらドイツ語を勉強していきたい」と望む人や、「授業の説明ではよく分からない」と悩む人におすすめの最適の入門書です。発音はもちろん、基本例文や文法を詳しい解説とCDで確実にものにしていきます。豊富な文法問題と長文読解で総合力もアップ。基本独和・和独単語集つきのロングセラーの改訂版！

A5判 261頁 本体2400円



# 「ことたび」とは何か？

旅行会話集にはたくさんの表現例が載っていますが、実際に海外に出かけたときに使いたい表現はそう多くはありません。このシリーズでは、とにかく使える表現だけに厳選してあります。

必要最小限の表現を話すことで外国語を学ぶ楽しさを味わってほしい。その国の言葉で「ありがとう」とひとこと言うだけで、そこで暮らす人々がぐっと近く感じられます。これが「ことたび」の醍醐味。「ことば」をもった「たび」なのです。

## こと 言葉のしくみがすぐわかる

その言葉にはどんな文字が使われ、どんな音があるのか、そしてどんなからくりになっているのかが簡潔にまとめられています。

## と とにかく使える「これだけは覚えよう！」

旅行中何度も使う表現だけをまとめてあります。まずはここから。

## た 旅で出会う図版や写真を解説してみよう。

旅先には「文字」があふれています。何が書いてあるのかわかるとちょっと楽しい。空港の発着表示板、看板や標識、料金表、メニューなどに書かれた文字を解説していきます。

## ひ ビールも飲みたいし、ワインもいい。でも基本は「～を一杯下さい！」

旅行会話書にある表現を一部替えて使いたい。でもどこを替えたらいいかわからない。こんな時も安心。入れ替え部分が別の色になっていますので、ひとつの表現を状況に合わせてとことん使えます。

そのほか、やさしい手紙の書き方や充実した単語集も付いています。さて、もうすぐ6月。ワールドカップが韓国と日本で開催されます。世界中からたくさんの人々が「ことば」を携えてやって来ます。サッカー好きな方も、そうでない方も「ことば」をもって町へ出てみませんか。もう気分は「ことたび」。

## ことばをもって旅に出よう！ すぐに使える旅の会話シリーズ・最新型

各A5変型 本体1500円



### ことたび ブラジル ポルトガル語

武田千香 137頁

### ことたび 中国語

守屋宏則 137頁

### ことたび スペイン語

木村琢也 138頁

### ことたび 韓国語

長谷川由起子 142頁

### ことたび イタリア語

一ノ瀬俊和 137頁

2色刷 CD つき

### ことたび インドネシア語

近藤由美・橋本章子 139頁

### ことたび フランス語

藤田裕二 135頁

『書物史のために』  
 によることばや  
 書きこみをなせる  
 らしい。線にせよ、  
 書きこみにせよ、  
 もちろん自分ひと  
 りのためにそうす  
 るわけだが、古本  
 として人目に触れると、読  
 書の軌跡とでもいおうべきも  
 のが図らずもあらわれる。  
 ほぼ一ページにわたってマ  
 ーカーがほどこしてあつた

り、きわめて平凡なと思え  
 る(一節にやはり凡庸な感  
 想が添えてあつたり、元の  
 持ち主の人となりをついつ  
 い思い描いてしまう。結局  
 そつした本を買  
 うことはまずないの  
 だが、最後のペー  
 ジに書きこみがあ  
 ると気づかず買  
 ってしまうことも  
 ある。先日も、つゆ  
 のあとさきの最  
 終行に女手とおほしき読後  
 感があつた。愛がない、ひ  
 とつもない。なんとなく憤  
 っているようで、その方に  
 は悪いが笑みが浮かんだ。

この度旅行会話集として『こ  
 とたび』シリーズを創刊。旅  
 行地として依然人気の高いフ  
 ランス・イタリア・スペイン、

【お願い】  
 住所表記が変更になりましたら、御名前、新住所・旧住所、お届けいたしております本紙の帯封コードをお知らせください。

菅 業 部 だ よ り

先日テレビで芸能人の英語力を測る番組をやっていた。出題は4歳レベルから一般レベルの英語、単語問題から文章問題までとなかなか幅は広い。試みにテレビの前で問題に向かってみたところ、意外な単語が咄嗟に出てこなかったのに我ながら驚いた。たとえば「肌色」「辛い」などなど、いざ海外で使おうとすれば、こんな「簡単な」言葉がほとんどなのだろう。さて小社ではこの度旅行会話集として『ことたび』シリーズを創刊。旅行地として依然人気の高いフランス・イタリア・スペイン、

菅 業 部 だ よ り

『離騷』の一節からとって名付けられた白水の名は、崑崙山から流れる霊泉の名前である。現在の中国に、白水という地名は何ヶ所が存在するが、その一つ、陝西省にある白水は漢字を発明した蒼頡の故郷と言われる地である。

もちろん蒼頡一人で漢字を創造できるわけはなく、あくまで伝説にすぎないし、そもそも蒼頡なる人物の存在すら疑わしいものである。しかし

白水の地には蒼頡を祀る廟や墓である。

フランス語を中心とした語学書を柱の一つとする白水社の名が、漢字創造者の故郷と同じというの、ややこじつけめくが面白いものである。

ちなみに、その名の通りこの白水の地は上質の水を産するのである。三国志の英雄曹操も愛した銘酒・杜康の故郷でもある。社内を見回してみると、こちらのほうが命名理由に遙かにふさわしいと、納得してしまふ。(あ)